



2017年11月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第158号

厚木クラブホームページ: <http://ys-atsugi.jimdo.com/>

小松クラブ会長 明るく・楽しく・前向きに
 主 湘南・沖縄部部长 Y'sの絆を強め、広げよう
 東日本区理事 広げよう ワイズの仲間
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう
 国際会長 とともに、光の中を歩もう

9月例会(3分間スピーチ)報告

9月の例会は出席者全員の近況を短時間でスピーチしてもらいました。

小松会長:母親が96歳になりました。このクラブに入ってから仕事運もお金の点も運勢向上しています。

佐藤節子:今年はいろんな団体の役が当たり年です。ありがたく役を受けております。鎌倉プリンスホテルのディナー券も当たりました。人形劇の方も頑張っています。

小林美智枝:スポーツレクリエーションの関係から佐藤節子さんに誘われてクラブに入会しました。参加することに意義があると思います。

大塚一義:バス会社をしています。卒業大学の学生を移送するなど忙しい毎日です。元教師という経験を生かして学生とのかかわりも深めたいと思います。

徳澤洋子:94歳の父と87歳の母がいます。父は車いすで近くのホームにいます。オリンピックにも出た妹はスケートの先生として活躍しています。いろんな業種の方と知り合いになり、さらに民族間のつながりも大事にしていきたいと思います。

奥菌一紀:厚木クラブのチャーターメンバーで厚木YMCAの館長をしています。クラブメンバーはずいぶん変わりましたが、Yとの繋がりを大切にしたいと思います。

森田智重子:15年間ガールスカウトにいました。先月二人目の孫を授かりました。86歳の母と3歳の孫がバトルをしています。日本では病院で薬をたくさん出すので世界一認知症が多いそうです。あまり薬に頼らないようにしてください。

田口堅吉:観光旅行でローマに行ったとき、女性ガイドがイタリアの夫婦生活を紹介して、ご主人は毎日街角で妻のため一輪の花を求めて帰宅、「愛してる」といって30分ハグをするそうです。帰国後晴れ着の時の家内には「美しいね」と素直に言うよう心掛けています。

日下部美幸:朝六時の気功を続けています。もう一つの活動として素話しをしています。以前は型にはまっているようで好きではなかったのですが、小学校



に行ってお話しを続けているうちに好きになってきました。赤ちゃんとの遊び方についてもアミューで指導しています。

北村文雄:父が倒れて手術しました。今はICUから抜け出して一般病棟へ移りました。最近ワイズの仲

例会データ	10月	在籍会員	17人
会員	10人	メイキャップ済み	
ビジター	1人	出席率	59%
ゲスト	4人	ロバ	
合計	15人		7,000円

間も癌で手術した方がいます。皆さん気をつけましょう。

堀田哲郎:故郷熊本の現状を見て益城町の体育館や熊本城も復旧には時間がかかるだろうと感じました。

これからはもう少しワイズへの理解を深め、ブリテンに力を入れていきます

小林秀:厚木クラブのチャーターメンバーです。

最初のころはYMCAの支援も活発ではありませんでした。このところ館長のお働き、石井副会長のお働きで活発になってきました。個人的にはホサナで紙芝居を読んでいます。聖書に言う賜物がこれなんだと感じています。子供たちに喜ばれる奉仕をしていきたい。ボランティアこそ若返りの秘訣。

石井芳隆:例によって佐藤節子さんに誘われたのがきっかけです。

人と人のつながりが大事だろうと思います。今市議会中ですが、市行政とのパイプ役を担っていきたくと考え、YMCAと行政とのつながりも強くしていきたいと思います。

報告事項

- ・ 10/1 からブランディング致します。
- ・ 11/7 の迎賓館については延期とした。
- ・ 11/23 Y祭

横浜YMCA インターナショナル・チャリティランに参加して

10/14 (土) 横浜みなとみらい21地区臨港パーク汐入の池を会場として開催され、厚木クラブからは佐藤節子次期部長、小松会長、堀田の3名がボランティアとして参加しました。

私たちの役割は抽選会と賞品の受け渡しです。

昨夜から朝方まで続いた雨で開催が危ぶまれましたが、開会式の時には雨も上がりました。

厚木YMCAからホサナ保育園の園児、厚木専門学校生徒さんたちが出場しました。



みんな一生懸命に走り、素晴らしい成績を残したことは言うまでもありません。



ワイズの湘南沖縄部からも1チーム参加しました。その選手として我が厚木クラブの佐藤節子次期部長が出場しました。いつも運動しておられるだけあって軽やかな足取りでした。(堀田)

11月クラブ活動予定

- 11月22日 本例会
- 11月23日 Y祭